

北票 可敬

北票炭坑見學報告書



北票炭坑見學報告書

昭和11年10月6日見學

銑 鑛 部 長

骸 炭 工 場 長

北票炭礦ノ埋藏量ハ約2億7千萬屯ト稱セラレ其ノ炭層ハ合計11層礦區6,700,000坪東西20km幅1.8kmニ及ヒ炭層ハ北方ニ向ヒテ45°~49°ノ傾斜ヲナス

12年度ニ於テ400,000噸ノ採炭ヲナス見込ニテ43~45萬噸ノ出炭可能ナリ現在地質其ノ他230,000噸日本内地ニ70,000噸ヲ送炭ス炭層第1,2ハ採行ノ價値ナク第3,4,4<sup>1</sup>/<sub>2</sub>及6層ノ採掘ヲナシ層リ5A,5Bノ層ハ薄層ニテ作業ヲナサス

第3層ハ13尺~14尺ノ厚サニテ少クモ8尺~9尺ノ石炭ハ夾頁岩ヲ除キ2/3ノ厚サナリ

第4層ハ厚サ6尺~7尺ニテ夾ミナク西部ハ18尺ニ達ス

第4<sup>1</sup>/<sub>2</sub>層ハ層厚3尺ナレ共炭質ハ第3,4層ト全

3-3





様ナリ

第5層 A B ハ何レモ厚サ4~4.3尺アリテ粘結力ニハ差違ナシ多ク微粉炭ニテ洗炭ハ極度ニ困難ナリ

第6層ハ4<sup>1</sup>/<sub>2</sub>ト全様厚3.3尺ナリ

第7層ハ第6層ト全様ナリ

第8層ハ稼行價値ナシ

第9層ハ層厚3.3尺ニシテ粘結力最強ニテ他層ヲ粘結力ヲ2トスル場合本層ハ2.7ヲ示ス

堅坑ハ深サ600尺900尺ノ2本ニシテ水平坑道ハ東ニ7000尺西ニ7500尺ヲ掘進ス近ク斜坑ヲ開掘スル豫定ニテ4年後ニハ2,000,000噸ノ出炭可能ナリ  
1,500,000 (新島外)

洗炭工場ハ25%以下ノ粉炭ヲ處理スルパウム洗炭機ノ時間ノ能力50噸ノモノ2臺ヲ有シ目下ノ日約300噸ヲ處理シツツアリ

出炭ノ儘ナレハ石炭灰分ハ約26%前後ナリ之レヲ25%ノ篩ニテ塊30~35%粉60~65%ニ分割シ塊ハ10%以下程度ノ灰分トナル様撰炭ヲ行ヒ粉ハ洗炭シテ約13.~11.5%ノ灰分ニ低下セシ

72.1% = 72.18% (washing loss 17.82%)

3-3





ム一部ハ洗炭セス其ノ備販費ス

洗炭機ハ現在、洗炭、硬炭ノミニ分離スル方法  
ナルヲ以テ洗炭灰分ヲ低下スルタメニハ洗炭減  
リ大ナルヲ以テ目下中間物ヲ採集スル装置ヲナ  
ス計畫中ニテ來年ノ月頃ニハ完成ノ見込ナリ

坑内ノ湧水ハノ分間60立方呎ニシテ通風ニ必

要ナル送風機ハノ分間100,000立方呎ノ能力ア

ルモノヲ用ヒ發電機ハ750 K.W × 2ナルモ近ク

7500 K.Wノ量増設ノ計畫ナリ、  
*Boiler 2台 repair*  
*15.9%*  
*今年末後ハ新装置ヲ交換ノ*  
*予定*

宿舍、炭礦、洗炭工場、修埋場等ハ何レモ高サ

13尺~14尺ノ堅固ナル石造及煉瓦造ノ圍壁ヲ

有シ匪賊ノ防禦トナス圍壁ハ延長30丁ノ長サ

ヲ有シ合計ノ5ヶ小砲臺ヲ設ク

警備員ハ滿人50名日人7名ニシテ從事員ハ日

人80名滿人2,000名ナリ  
*収容者*  
*其他約2,000名*

社宅ハ英人ノ計畫ナルヲ以テ總テニ餘裕ヲ存シ

炭礦長ノ社宅、如キハ煉瓦壁ニテ圍ハレ居リ附

屬學園約6反歩ヲ有ス

滿人從事員ノ獨身宿舍ハ1050人ノ收容能力ヲ

有シ目下ノ處賄費ハノヶ月4.6~4.7舍費及電

3-3

50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62





燈費各5錢ナリノ室ノ4人ヲ定員トシ各室ニ室長ノ名ヲ置キ整理整頓掃除等ノ責ニ任ス  
現在800人居住シ居レリノ日ニメリケン粉ノ2袋・高粱2石5斗ヲ消費ス家族持社宅300戸アリ

尙北票炭ハ相當ノ粘結性ヲ有スルモ將來當社ニ使用スルトスレハ明年再選工場完成後灰分ノ%前後ノモノトナシタル後再度本格的試験ヲナシタル後ニ決定スヘキモノト考ヘラル

(了)

年別  
原別 出炭量、品位、5社可視性

3-3

50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62